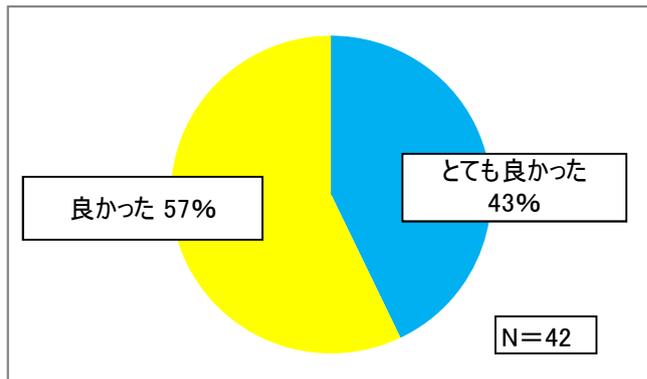


【教職員】

平成26年度「学校と地域を結ぶコーディネーター担当者新任研修」 (しが学校支援メニューフェア)アンケート集計結果

■期日:平成26年7月31日(木) ■会場:ピアザ淡海
■対象:小・中・高等学校・特別支援学校教員(42名より回答)

1 今回の研修(講演・ブース展示)はいかがでしたか？



理由等自由記述欄より

以下、アンケートの記述欄から抜粋して紹介します。
なお、記述内容により、複数のカテゴリーに分けてあります。

【講演について】

- ・ 講演もこれからの動きがよく整理されてよかった。
- ・ 学社融合実践のヒントをいただくことができました。ありがとうございます。
- ・ 講演は、ポイントがわかりにくかったです。

【ブース展示】

- ・ 今まで知らなかったたくさんの学校支援があることを知った。時間的なこともあるので、選択をして授業にきていただきたいと思った。
- ・ ブースは、いろいろ興味あることが多くてよかったが、少し数が多すぎて全部聞けず残念だった。
- ・ ブース展示については、紙面でなく説明をきくことで、内容がより深くわかり、学校でも活用できそうに感じた。
- ・ ブース展示・・・ネットやパンフレットではわかりにくい詳細な内容まで知ることができました。
- ・ ブース展示で、ブース出展者の方とお話する中で、本校の課題や必要な教育が明確になった。
- ・ ブース展示は、各企業・団体等が、様々なメニューを御準備いただけていることが知れて参考になった。
- ・ ブース展示ではわかりやすい掲示物と丁寧な説明で活動がイメージしやすかったです。

【今後のメニュー活用について】

- ・ 特にブース展示は、各企業・団体等が、様々なメニューを御準備いただけていることが知れて参考になった。職場に持ち帰り、早速2学期から使えそうなメニューを学年に伝えていきたいです。
- ・ 特にブース展示では学習の中に生かせそうなものが多くあり、学校でも広めたいと思った。
- ・ 団体や企業の方の熱心な説明を聞くことで、実際に児童の学習に生かせそうな思いを多数もつことができた。
- ・ 今後、自分の学校や授業で、どんなことができそうかといういろいろ考えることができました。

敷居が高いように思っていた地域の方が、すごく熱心に語ってくださり、とても楽しいひとときを過ごせました。子どもがふれあえたら、なおさらのことだと思います。ぜひ学校にきていただきたいなと思う団体がいくつもありました。こういう方たちと共に教育をつくっていききたい、環境を整えていききたいと思いました。

- ・ 学習計画を立てる上で、最初からどういう支援をしてもらえるか探すのは大変であるが、今回紹介いただいたことを参考に考えることができるので、有効的に使えると思った。

【支援者について】

敷居が高いように思っていた地域の方が、すごく熱心に語ってくださり、とても楽しいひとときを過ごせました。子どもがふれあえたら、なおさらのことだと思います。ぜひ学校にきていただきたいなと思う団体がいくつもありました。こういう方たちと共に教育をつくっていききたい、環境を整えていききたいと思いました。

- ・ 子ども達のために様々な工夫をされていることが分かった。

2 地域や専門的な知識・技術をもった方々に教育活動に関わっていただいた場合、どのような効果があると思われますか。

【児童・生徒にとって】

- ・ 学校とはまたちがった切り口での話になるので、子どもたちが興味をもつことができると思った。
- ・ 専門分野で興味を持たせることができる。
- ・ より高い知識や技術が身につく。
- ・ 本物を生で見る良さ、本物の体験を直に聞くよさ、教師の聞き伝えにより、何倍も効果があると思います。
プロならではの視点、考え方、こだわりなどいろいろなことを話して下さると、子どもたちの心にひびくことがたくさんあると思われる。
- ・ 学校で準備できない「モノ」を活用させてもらったり、専門的なお話を聞かせてもらうことで、より深い「学び」に伝わると思う。
- ・ 子どもたちの興味・関心が高まる。「百聞は一見にしかず。」見て、触れて、やってみて分かる。質問に対して、適切に答えてもらえる。
- ・ その分野についての興味関心がより高まり、応用的な学習につなげられると思う。
- ・ 教員以外が教えるということ自体が生徒にとって有意義です。

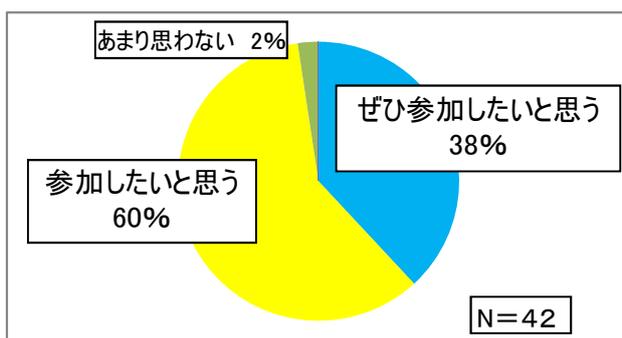
【キャリア教育の観点】

- ・ 地域の方にふれることができ、地域を愛する心が育つ源となっていくと思う。
- ・ より専門的な学習ができる。キャリア教育になる。
- ・ 本物に触れることで、驚き、感動、あこがれが芽生え、キャリア教育につながる。
- ・ 教師が分かりえない知識・情報を教えていただける。プロに学ぶことで、子どもたちが将来の夢をもてる。

【教師にとって】

- ・ 教員とはいえ、専門的な知識が豊かであるとはいえないので、知識が豊富な方に学習を助けて頂けると、子どもの疑問に対し、速やかに答えてあげられたり、詳しく説明できたりすると思う。子どもの思いをつぶさずに学習を進めていけそう。
- ・ 子供たちや教職員にもわからやすく内容を理解するだけでなく、次への発展目標をもつことができる。
- ・ 教員が明確なねらいや教育課程の十分な理解をもったうえで、このような方々としっかり打合せをして関わっていたら、大変効果があると感じた。内容の確かさ、豊富な経験に裏打ちされた思いや願い、これらを肉声できくと、また体験的活動もできれば実感という点、これらの点で効果が高いと思う。

3 今回のような企業・団体等が「学校支援メニュー」を紹介する機会があれば、また参加したいと思われますか。



4 その他、お気づきの点があればご記入ください。

【メニューフェア全般について】

- ・ ブース見学的时间が少なく、ゆっくりと見るができない。
- ・ 学校に来ていただくのに気楽に頼めるとありがたい。(時間、費用など)
- ・ メニューフェアの時間が少し長いように感じた。
- ・ 見学時間は、60分くらいでもよいのではないか。
- ・ 冷房がききすぎ！学校とは感覚が違うなど・・・。
- ・ メニューフェアの時間をもう少し確保していただけるとうれしいです。
- ・ ブースがせまく、歩くのに精一杯になるので、もう少し広い方がよい。
- ・ 見学の時間が少ない、場所が狭い。

【参加者について】

- ・ 企業との関連ブースは、コーディネイト以外の教員もたくさん参加できるといいと思った。
- ・ 新任研修ではなく、毎年参加させていただけるとありがたいです。
- ・ 今回のような教委主催でないと出張できない。(自主的な出張はしにくい)

【その他】

- ・ 45分で収まるプログラムが少ない。そういうものが増えれば参加したい。
- ・ これだけ多くの企業・事業所が参加されているのには驚いた。準備・企画は大変だったと思います。ご苦労様でした。ありがとうございました。
- ・ 出前授業でお世話になった方々がたくさんブースにおられて、御礼を言う機会にもなりました。
- ・ PTAの研修会にも利用できると思います。

【しが学校支援センターより】

参加者の、研修に対する満足度は高かった。メニューフェアのブース展示により、具体的な支援内容を知り、担当者と相談することができる点が、満足度につながっている。また、たくさんの「学校支援メニュー」があり、支援者が積極的に取り組んでおられることを知る良い機会と考えているようだ。

ブース展示の時間設定等についての意見が多くあった。ブース数が増加していることから判断すると、今年度の90分間が適切だと考える。

全受講者に、メニューフェアに関する研修会資料を事前(7月初旬)に送付し、目的意識をもって参加していただくよう依頼した。また、各市町教育委員会へ、メニューフェアの開催案内を送付した。

研修後、各校でメニューフェアの成果を職員に広めていってもらえればと考える。希望する教職員が出席しやすいように、しが学校支援メニューフェアの周知方法等を検討する必要がある。